

台風通過後の行仙宿点検

◇実施日 9月8日(日) 晴

◇参加者 湯川一郎 1名

紀伊半島を直撃すると思われた台風10号であったが、熊野地方では大きな被害はなかったようだ。台風後の行仙宿の点検と運動不足の解消を兼ねて出かけた。

四ノ川林道は台風により新たに荒れた箇所はなく、予定通り補給路登山口に着いた。水場は通常の水量に戻っており、樽いっぱいになり水が溜っているのを見てほっとした。また、モノレール終点の荷置き場も台風による影響はなかった。

佐田ノ辻に着き、各建屋の外周を点検、窓を開けて風通しし、行者堂の掃除を行った。建屋には何も被害はなかったが、小屋のストーブの中を覗くと、燃焼しきれなかったものがべちゃべちゃで、底には少しだが水が溜っていた。このゴミを回収し、ストーブの底に数枚の新聞紙を敷いておいた。

小屋のノートを読むと、地藏岳まで往復される登山者が宿泊されたようで、志納箱にお金を入れた際、音が鳴り響いたので驚かれたようだった。また、ホワイトボードには携帯電話の充電用USB-Cポートの接触が悪いとの書き込みがあった。

帰宅後、梶野さんに報告したところ、予備部品があるので次回行仙宿に行った際に交換してくれるとのことでした。



登山口の水場は回復



ストーブにまた雨漏りが

行動タイム

補給路登山口 8:25→9:18 行仙宿 9:57→10:33 補給路登山口